

2 食べる

計画名称	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市					
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市
健康日本21（第2次）	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）
めざすすがた	—	朝食欠食率を低くします～朝ごはんや野菜をしっかり食べましょう～	おいしくバランスよく食事ができる	「食」を大切にしながら、生涯にわたって望ましい食生活を実践し、適正体重を維持している。	—	バランスの良い食事を心がけ、正しい食習慣を身につけている	1日3食、栄養バランスのよい食事をとる	—	—
①	適正体重を維持している者の増加（肥満（BMI25以上）、やせ（BMI18.5未満）の減少）	—	—	適正体重を維持している人の割合の増加（20歳代女性のやせ、20～60歳代男性の肥満、壮年期男性の肥満、40～60歳代女性の肥満）	適正体重を維持している者の増加（肥満（BMI25以上）、やせ（BMI18.5未満）の減少）	肥満者（BMI25以上）の割合の減少（20～60歳代男性、40～60歳代女性）やせ（BMI18.5未満）の割合の減少（20歳代女性）	適正体重を維持している者の増加（肥満（BMI25以上）の減少）（20～60歳代の男性の肥満者の割合、40～60歳代の女性の肥満者の割合）	肥満（BMI25以上）の人の割合（20～60歳代の男性、40～60歳代の男性、40～60歳代の女性、30～39歳代の男性）やせ（BMI18.5未満）の人の割合（20～29歳代の女性）	—
②	肥満傾向にある子どもの割合の減少（小学5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合 男女）	—	—	適正体重を維持している人の割合の増加（小学5年生の肥満児、中学2年生の肥満児、20歳代女性のやせ）	肥満傾向にある子どもの割合の減少（幼・小・中）	高度・中等度肥満の子どもの割合の減少（少年期）	—	日々式肥満度において「ふつう」である人の割合（小6女子、中3男女）	—
③	低栄養傾向（BMI20以下）の高齢者の割合の増加の抑制	—	—	—	低栄養傾向（BMI20以下）の高齢者の割合の増加の抑制	低栄養傾向（BMI20以下）の高齢者の割合の維持（前期・後期高齢者）	低栄養傾向にある高齢者の割合の増加の抑制（BMI20以下の高齢者）	やせ（BMI18.5未満）の人の割合（75歳以上男女）	—
④	—	朝食欠食率（20～30歳代）	朝食を抜くことが週3回以上ある人の割合	朝食を欠食する人の割合の減少（20～39歳、20歳代男女、30歳代男女）	—	朝食を欠食する人の減少（15～24歳男性、25～44歳男性）	—	「ふだん朝食を食べているか」で「ほとんど食べない」と回答する人の割合（16～19歳男女、20～29歳男女、30～39歳男女）	—
⑤	朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加(小5)	—	朝食を毎日食べる子どもの割合（小6、中3）	朝食を欠食する人の割合の減少（小学5年生、中学2年生）	朝食を習慣的に欠食している子どもの割合の減少（保・幼・小・中、青年期男女）	朝食を欠食する人の減少（6～14歳）	欠食のある幼児の減少（1日の食事回数が3回に満たない幼児の割合）朝食を欠食している小中学生・高校生の割合の減少	「お子さんは朝ご飯を食べますか」で「ほぼ毎日食べる」と回答する人の割合（3歳6か月児）「ふだん朝食を食べていますか」で「ほぼ毎日食べる」と回答する人の割合（小6、中3）	1日3食をほぼ毎日食べている人の割合
⑥	食塩摂取量の減少	食塩摂取量（20歳以上）	食塩を多くとる傾向がある人の割合（男女）	栄養バランス等に配慮した食生活を送っている人の割合の増加・塩分を控える（成人）	食塩の多量摂取につながる食行動のうち、3項目以上当てはまらない人の割合の減少	—	—	—	—

	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市						
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市	
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画	
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	
評価指標	⑦	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加	—	食生活において栄養バランスを重視する人の割合	栄養バランス等に配慮した食生活を送っている人の割合の増加 ・主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べる（成人、20～39歳） ・野菜をしっかり食べる（成人） ・間食・夜食を控える（成人）	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日が週に4～5日ある人の割合の増加	主食・主菜・副菜がそろった食事を1日2回以上摂っているものの割合の増加	1日のうちに主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている者の増加（青年期） 朝食を欠食している大学生・専門学校生の減少	食生活で気をつけていることのうち、「栄養のバランスを考えて食事をしている」で「はい」と回答する人の割合（16歳以上男女）	野菜の摂取や減塩など、栄養バランスを考えて食事をしている人の割合
	⑧	野菜と果物の摂取量の増加	野菜摂取量（20歳以上）	—	—	野菜を1日1回またはほとんど食べない人の割合の減少（小、中、青年期男女） 果物を食べる回数が週3回以下の人の割合の減少	—	—	—	—
	⑨	共食の増加（食事を1人で食べる子どもの割合の減少）（小中）	—	—	朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数の増加（小5，中2）	毎日だれかと一緒に食べる割合の増加（小・中）	—	—	「1日最低1食は、家族や友人と食事を共にしている」で「はい」と回答した人の割合（20～29歳男女、30～39歳男女）	—
	⑩	食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加	—	—	—	—	—	—	—	—
	⑪	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	—	—	—	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	—	—	—	—
	⑫	—	—	—	—	—	—	—	—	「外食するときや食品を購入するときには、栄養成分表示を参考にしている」で「はい」と回答する人の割合（20歳以上男女）

	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市					
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）
⑬	—	—	—	食生活の課題の改善や適切な食生活の維持に意欲のある人の割合の増加（男女）	—	—	—	—	—

	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市					
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画 及び八尾市食育推進第2期 計画	寝屋川市健康増進計画
計画期間	平成25年度～令和6年度 (11年間)	平成30年度～令和5年度 (5年間)	平成28年度～令和3年度 (6年間)	平成30年度～令和5年度 (5年間)	平成25年度～令和4年度 (10年間)	平成25年度～令和4年度 (10年間)	平成26年度～令和5年度 (10年間)	平成28年度～令和3年度 (6年間)	平成30年度～令和5年度 (5年間)
⑭	-	-	-	食品の安全性の基礎知識を 有する人の割合の増加	-	-	-	-	-
⑮	-	-	-	食品の安全性について基礎 的な知識を持ち、自ら判断 する20歳代・30歳代の割合 の増加	-	-	-	-	-
⑯	-	-	-	食育に関心を持っている人 の割合の増加	-	-	-	「食育に関心があります か」で「非常に関心があ る」「どちらかといえば関 心がある」と回答する人の 割合（3歳6か月児保護 者、20歳以上男女）	-
⑰	-	-	-	朝食を家族と一緒に食べ る人の割合の増加（成人、 小5、中2）	-	-	-	「1日最低1食は、家族や 友人と食事を共にしてい る」「30分以上かけて食 事をしている」で「はい」 と回答する人の割合（20 歳以上男女）	-
⑱	-	-	-	夕食を家族と一緒に食べ る人の割合の増加（成 人、小5、中2）	-	-	-	-	-
⑲	-	-	-	よく噛んで味わって食べる などの食べ方に関心のある 人の割合の増加	-	-	-	-	-
⑳	-	-	-	-	-	1歳6か月児健康診査時に 3回食を実施している児の 増加	-	-	-
㉑	-	-	-	-	-	「うちのお店も健康づくり の応援団の店」登録店舗数 の増加	-	-	-
㉒	-	-	-	-	-	-	-	-	「かみかみの日」の言葉も 意味も知っている人の割合
㉓	-	-	-	-	-	-	-	「地域での食文化や伝統、 季節性等を大事のしようと いう雰囲気がある」で「当 てはまる」「どちらかとい えば当てはまる」と回答す る人の割合（20歳以上男 女）	-

	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市					
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画 及び八尾市食育推進第2期 計画	寝屋川市健康増進計画
計画期間	平成25年度～令和6年度 (11年間)	平成30年度～令和5年度 (5年間)	平成28年度～令和3年度 (6年間)	平成30年度～令和5年度 (5年間)	平成25年度～令和4年度 (10年間)	平成25年度～令和4年度 (10年間)	平成26年度～令和5年度 (10年間)	平成28年度～令和3年度 (6年間)	平成30年度～令和5年度 (5年間)
	㉔	—	—	—	—	—	—	「日頃地産地消を意識して 農畜産物を購入している か」で「よく意識して購入 している」「たまに意識し て購入している」と回答す る人の割合（20歳以上男 女）	—
	㉕	—	—	—	—	—	—	若ごぼうやえだまめを食べ たことのない理由として 「販売している場所を知ら ない」と回答する人の割合 (20歳以上男女)	—
	㉖	—	—	—	—	—	—	「食事のときに家族とよく 会話をしていますか」で 「している」と回答する人 の割合（小6，中3）	—
	㉗	—	—	—	—	—	—	「食事のときいただきませ やごちそうさまのあいさつ をしますか」で「してい る」と回答する人の割合 (小6，中3)	—

—：記載なし

3 動く・出かける

	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市						
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市	
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画	
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	
めざすすた	—	習慣的に運動に取り組む府民を増やします ～日頃から運動やスポーツを楽しみましょう～	日常生活の中で体を動かし、自分にあった運動を楽しむ	身体活動・運動の重要性を理解し、自分に合った方法で無理なく継続している。	—	日常的に体を動かす習慣を持ち、様々な運動・身体活動の機会が地域活動等のなかで提供され、必要な時に気軽に利用できる	定期的な運動習慣をもつ	—	—	
評価指標	①	日常生活における歩数の増加（20歳～64歳男女、65歳以上男女）	日常生活における歩数（男女）	—	日常生活における歩数の増加（20～64歳 男女、65歳以上男女）	—	—	—	—	
	②	運動習慣者の割合の増加（20歳～64歳男女、65歳以上男女）	運動習慣のある者の割合（1日30分以上の運動を週1回以上行っている者）	定期的に運動（1日30分以上の汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施）している人の割合（男女）	運動習慣者（1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している人）の割合の増加（成人、男性、女性、20～64歳 男女、65歳以上 男女）	運動習慣のある人の割合の増加	体力や健康の保持増進、介護予防等を目的としたラジオ体操やウォーキングなどを実施している人の割合（週3回以上 1回30分以上）	運動習慣者の割合（20歳～64歳）の増加 運動習慣者の割合の増加（65歳以上）	「現在、あなたはどれくらいの頻度で運動やスポーツをしていますか」で「週1回以上」と回答する人の割合（20歳以上男女） 「1回30分以上の運動を、週2回以上行っているか」で「行っている」、「運動を続けている期間」で「1年以上」と回答する人の割合（20～64歳男女、65歳以上男女）	1回30分以上の運動・スポーツを週2回以上、1年以上継続している人の割合
	③	—	—	短い距離（徒歩10分）なら歩く人の割合（男女）	—	—	—	—	—	
	④	運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加（小5）	—	中学校の運動クラブ参加者の割合	運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加（小5男女）	—	—	—	「学校の体育の授業以外で時間で、1回30分以上の運動を、週2回以上行っていますか」で「行っている」と回答する人の割合（小6男女、中3男女）	—
	⑤	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を認知している国民の割合の増加	—	ロコモティブシンドロームの認知度	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知度の向上（成人）	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知している市民の割合の増加	—	—	—	—
	⑥	—	—	運動やスポーツが好きな子どもの割合（小学5年生、中学2年生）	—	—	—	—	—	—
	⑦	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少（1000人当たり）	—	—	—	外出を控えている理由が足腰の痛みである高齢者の割合の減少	—	—	—	—
	⑧	高齢者の社会参加の促進（就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加）	—	—	外出について積極的な態度を持つ人の割合の増加（60歳以上男女、80歳以上）	何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加	就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加（男女）	—	「買い物や散歩を含めた日常の外出の状況」で、「自分から積極的に外出する方である」と回答する人の割合（80歳以上男女）	—
	⑨	—	—	—	日常生活の中で意識的に体を動かすことを心がける人の割合の増加（男女）	—	—	日常生活において、意識して身体活動・運動を行っている者の割合の増加（75歳以上）	—	—
	⑩	—	—	—	メタボリックシンドロームの予防や改善のための適切な食事、運動等を継続的に実践している人の割合の増加	—	—	—	—	—
	⑪	—	—	—	—	—	1歳6か月児の早寝早起きの推奨 23時以降に就寝、9時以降に起床する者の割合の減少	—	—	—
	⑫	—	—	—	—	—	—	認知症サポーターの人数の増加	—	—

4 眠る・癒す

		国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市					
					高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市
計画名称		健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画
計画期間		平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）
めざすすがた		—	睡眠による休養が十分とれている府民を増やします ～ぐっすり眠って心身の疲れを癒しましょう～ 過度のストレスを抱える府民の割合を減らします ～ストレスとうまく付き合ひましょう～	自分のこころの状態を知り、ストレスを解消できる	睡眠による休養を十分にとることができる。 悩みや不安を相談できる。	—	自分のこころの状態を理解し、ストレスのコントロールや相談・受診など適切な健康管理を行うことで、こころの健康を保つ	睡眠をしっかりとり、生活リズムを整える ストレスと上手に付き合う	—	—
評価指標	①	—	—	ストレスを常に感じている人の割合（男女）	—	—	過去1か月にストレスにより心身の不調があった人の割合の減少	悩みやストレス等のために身体や心の不調がある者の割合の減少	ストレスのある人のうち「その都度解消できている」「解消できていることが多い」と回答する人の割合（16歳以上男女） 「ストレスが解消できていますか」で「解消できていないことが多い」「解消できていない」と回答する人の割合（16～39歳男女）	ストレスを常に感じている人の割合
	②	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少	気分障がい・不安障がいに相当する心理的苦痛を感じている者の割合（20歳以上）	—	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少（成人）	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少	—	—	—	—
	③	睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少	睡眠による休養が十分とれている者の割合	睡眠時間を規則正しく取れる人の割合	睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少（成人、20～39歳）	睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少	—	睡眠による休養が十分とれていない者の割合の減少（青年期）	「ふだんとしている睡眠で、休養が十分とれているか」で「あまりとれていない」「まったくとれていない」と回答する人の割合（小6、中3、16歳以上男女） 「ふだんとしている睡眠で、休養が十分とれているか」で「十分とれている」「まあとれている」と回答する人の割合（16～39歳男女、40～64歳男女）	睡眠による休養が十分とれている人の割合
	④	週労働時間60時間以上の雇用者の割合の減少	—	—	—	—	—	—	—	—
	⑤	自殺者の減少（人口10万人当たり）	—	自殺者数	—	自殺者の減少（人口10万人当たり）	自殺者数の減少	—	—	自殺死亡率（人口10万人あたりの年間自殺者数）
	⑥	—	—	自己肯定感のある子どもの割合（小学6年生、中学3年生）	—	—	—	—	—	—
	⑦	メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加	—	—	—	—	—	—	—	—
	⑧	小児人口10万人当たりの小児科医・児童精神科医師の割合の増加	—	—	—	—	—	—	—	—
	⑨	—	—	—	—	自殺予防のゲートキーパー養成研修修了者の累積人数	—	—	—	ゲートキーパーの言葉も意味も知っている人の割合
	⑩	—	地域の集まりやグループに参加する者の割合	—	—	—	—	—	—	—
	⑪	—	—	—	—	—	子育てに自信を持っていない親の割合の減少	—	—	—
	⑫	—	—	—	—	—	育児を楽しんでいると思える親の割合の増加	—	—	—
	⑬	—	—	—	—	—	マタニティブルーになった時の対処法（相談するところがわからなかった人の割合の減少）	—	—	—
	⑭	—	—	—	—	—	—	睡眠時間が短い小中学生の割合の減少	—	—

5 歯と口腔の健康

		国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市						
					高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市	
計画名称		健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画	
計画期間		平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	
めざすかた		—	定期的に歯科健診を受ける府民の割合を増やします～歯と口の健康を大切にしましょう～	いつまでも自分の歯で噛むことができる	定期的に歯科健康診査を受診し、生涯にわたって自分の歯で食べるができる。	—	歯や口の健康に関する知識を持ち、適切な口腔のケアを実践し、定期的に歯科検診を受けている	むし歯と歯周病を予防し、口腔機能を維持する	—	—	
評価指標	①	3歳児でう蝕がない者の割合が80%以上である都道府県の増加	—	3歳児歯科健診におけるむし歯のない幼児の割合	むし歯のある幼児の割合の減少（1歳6か月児、3歳6か月児）	3歳児でむし歯のない児の増加	むし歯のない者の割合の増加（3歳児）	3歳6か月児健康診査における、むし歯のない児の割合の増加	—	むし歯のない（治療歯もない）子どもの割合（3歳6か月児）	
	②	12歳児の一人平均歯数が1.0歯未満である都道府県の増加	—	12歳（中学1年生）における永久歯のむし歯経験歯数	一人平均むし歯数の減少（11歳）	12歳（中学1年生）でむし歯のない児の増加	むし歯のない者の割合の増加（12歳児）	—	—	むし歯のない（治療歯もない）子どもの割合（小学6年生）	
	③	20歳代における歯内に炎症所見を有する者の割合の減少	—	—	20歳代における歯内に炎症所見を有する者の割合の減少	—	—	—	—	—	
	④	40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	—	成人歯科健診における進行した歯周病にかかっている人の割合（35～44歳、45～54歳）	40歳代及び60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少（40～49歳）	40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	40歳代で歯周病の症状を有する者の減少	—	—	成人歯科健康診査における歯周炎（歯周ポケット6mm以上）にかかっている人の割合
	⑤	60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	—	—	40歳代及び60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少（60～69歳）	60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	—	—	—	—	
	⑥	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	20本以上の歯を有する者の割合（80歳）	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合	80歳（75～84歳）で20歯以上自分の歯を有する者の割合の増加	80歳で20歯以上自分の歯を有する者の割合の増加	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の増加	80歳で20本以上の自分の歯を有する者の割合の増加（後期高齢期）	80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合（75歳以上男女）	—	8020を達成している市民の割合
	⑦	60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	—	—	60歳（55～64歳）で24歯以上自分の歯を有する者の割合の増加	60歳で24歯以上自分の歯を有する者の割合の増加	60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の増加	60歳で24本以上の自分の歯を有する者の割合の増加（前期高齢期）	60歳以上で自分の歯が24本以上ある人の割合（55～64歳男女）	—	—
	⑧	40歳で喪失歯のない者の割合の増加	—	—	40歳（35～44歳）で喪失歯のない人の割合の増加	40歳で喪失歯のない者の割合の増加	—	—	—	—	—
	⑨	過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加	過去1年間に歯科健診を受診した者の割合（20歳以上）	—	—	20歳代以上における定期的な歯科健康診査の受診者の割合の増加	過去1年間に歯科健康診査や専門家による口腔ケアを受けた人の割合の増加（20歳以上）	定期的な歯科検診を受けている人の増加（0～5歳、16～24歳、25～44歳、45～64歳65歳以上）	—	「過去1年間に歯科健診を受けたか」「受けた」と回答する人の割合（20歳以上男女）	成人歯科健康診査の受診率 定期的に歯科を受診している人の割合
	⑩	—	歯磨き習慣のある者の割合	—	—	—	—	—	—	「お父さんは1日1回以上歯みがきをしていますか」「毎日している」と回答する人の割合（3歳6か月児）	—
	⑪	—	—	—	歯間部補助清掃用具の使用者の割合（歯間ブラシもしくはデンタルフロス使用者の割合）（35～44歳、45～54歳）	40歳代及び60歳代における歯間清掃用具の使用の増加	—	—	—	—	—
	⑫	口腔機能の維持・向上（60歳代における咀嚼良好者の割合の増加）	咀嚼良好者の割合（60歳以上）	—	—	口腔機能の維持・向上（60歳代における咀嚼良好者の割合の増加）	60歳代における「食べ物をよく噛めない」と感じている人の割合の減少	60歳代における咀嚼しやすく良好者の割合の増加	—	—	—
	⑬	—	—	—	75歳以上で口腔機能の維持向上の方法を知っている人の割合	—	—	—	—	—	—
	⑭	—	—	—	食生活においてよく噛むことを重視している人の割合	—	—	よく噛んで味わって食べる人の割合の増加	—	—	—
	⑮	—	—	—	—	20歳代以上における定期的な歯石除去や歯面清掃を受ける人の割合の増加	—	—	—	—	—

	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市					
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	豊屋川市
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）
⑯	-	-	-	-	-	-	-	「あなたはフッ素の入った歯磨き剤を使っていますか」で「使っている」と回答する人の割合（小6，中3）	-

6 たばこ

	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市						
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市	
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画	
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	
めざすかた	—	喫煙率を下げ、受動喫煙を減らします ～たばこから自分と周囲の人を守りましょう～	たばこの害を与えない、受けない	たばこの健康影響を知り、大人も子どももたばこを吸わない。 たばこの煙を周りの人に吸わせない。	—	喫煙による健康影響について正しい知識を持って、禁煙（受動喫煙の防止）をめざしている	喫煙の害について理解し、禁煙する	—	—	
評価指標	①	—	—	禁煙サポートを実施している医療機関数	—	—	—	—	—	
	②	成人の喫煙率の減少（喫煙をやめたい者がやめる）	成人の喫煙率（男女）	喫煙率（男女）	喫煙率の減少（男性、40～64歳男性、女性）	成人の喫煙率の減少	成人の喫煙率の減少（喫煙をやめたい者がやめる）	成人の喫煙率の減少（壮年期）	「現在たばこを吸っていますか」で「吸う」と回答する人の割合（20歳以上男女）	喫煙率
	③	未成年者の喫煙をなくす（中1，高3）	—	—	未成年者の喫煙（喫煙経験）をなくす（小5男女、中2男女）	—	未成年者の喫煙をなくす（中1男女）	たばこの害について「わからない」小・中学生の割合の減少	—	—
	④	—	—	禁煙相談者数	—	—	—	—	—	—
	⑤	—	敷地内禁煙の割合（病院/私立小中高等学校）	—	—	—	—	—	—	—
	⑥	—	建物内禁煙の割合（官公庁/大学）	市施設での禁煙実施率	—	—	—	—	—	—
	⑦	受動喫煙（家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関）の機会を有する者の割合の減少	受動喫煙の機会を有する者の割合（職場/飲食店）	—	受動喫煙（家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関）の機会を有する者の割合の減少	日常生活で受動喫煙（家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関）の機会を有する者の割合の減少	—	—	—	—
	⑧	COPDの認知度の向上	COPDの認知度の向上	COPDの認知度	COPDの認知度の向上（成人）	COPDの認知度の向上	—	COPDがどんな病気か知っている者の割合の向上	「COPDを知っていますか」で「内容まで知っている」「聞いたことあるが内容までは知らない」と回答する人の割合（20歳以上男女）	COPDの言葉も意味も知っている人の割合
	⑨	妊娠中の喫煙をなくす	—	妊婦の喫煙率	妊娠中の喫煙をなくす	妊娠中の喫煙率の減少	妊娠中の喫煙をなくす	—	—	—
	⑩	—	—	—	喫煙が及ぼす健康影響についての十分な知識の普及（COPD、心臓病、脳血管疾患、妊娠に関連した異常、歯周病）	—	—	—	「喫煙が健康に次のような影響を及ぼすことを知っていますか」で「知っている」と回答する人の割合（20歳以上男女）	—
	⑪	—	—	—	受動喫煙が及ぼす健康影響についての知識の普及（心臓病、乳幼児の突然死、妊娠に関連した異常）	—	—	—	「喫煙の妊娠への影響があることを知っている」で「知っている」と回答する人の割合（20～39歳男女）	—
	⑫	—	—	—	—	—	—	—	「あなたは、他人のたばこの煙が、まわりの人の健康を及ぼすことを知っていますか」で「知っている」と回答する人の割合（小6，中3）	—

	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市					
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	豊屋川市
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）
⑬	-	-	-	-	-	-	-	「喫煙することどれくらい関心がありますか」で「関心がない」と回答する人の割合（40～64歳男女）	-

7 アルコール

	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市						
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市	
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画	
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	
めざすすがた	－	生活習慣病のリスクを高める飲酒を減らします～適量飲酒を心がけましょう～	アルコールの害を理解し、適量飲酒を心がける	子どもや妊婦は飲酒しない。大人は「適度な飲酒」の知識を持ち、節度ある飲酒を心がける	－	飲酒や薬物による健康への影響について正しい知識を持ち、過度の飲酒、薬物乱用をしない	適正な飲酒量を守り、節酒を心がける	－	－	
評価指標	①	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者（一日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者）の割合の減少	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合（男女）	多量飲酒者の割合（男女）	多量に飲酒する人の割合の減少（男女）	多量飲酒者（3合以上）の割合の減少（男女）	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合（男女）	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少（1日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上）	1日に飲むアルコールの分量が3合以上と回答した割合（20歳以上男女）	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合
	②	未成年者の飲酒をなくす	－	－	未成年の飲酒（飲酒経験）をなくす（小5男女、中2男女）	－	未成年の飲酒をなくす（中3男女）	アルコールの害について「わからない」小・中学生の割合の減少（小6・中3）	－	－
	③	妊娠中の飲酒をなくす	妊婦の飲酒割合	妊婦の飲酒率	妊娠中の飲酒をなくす	妊娠中の飲酒をなくす	妊娠中の飲酒をなくす	－	－	－
	④	－	－	適量飲酒について知っている人の割合	「適度な飲酒（1日1合程度）」の知識の普及	東大阪市版AUDIT累積実施者数	－	－	「適度な飲酒（1日1合程度）」について知っている割合（20歳以上男女）	－

－：記載なし

8 診てもら

	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市						
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市	
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画	
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	
めざすすた	—	けんしん（健診・がん検診）の受診率を上げます ～けんしんで健康管理に努めましょう～ 生活習慣による疾患（高血圧、糖尿病等）の未治療者の割合を減らします ～疾患に応じて早期治療と継続受診を行いましょう～	健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る	—	—	自分の体や健康状態を把握し、適切な健康管理ができることで、生涯を通いきいきとした生活をおくる	—	—	—	
評価指標	がん									
	①	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）	がんの年齢調整死亡率（75歳未満）（10万人当たり）	—	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）	—	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）	—	
	②	がん検診の受診率の向上（男女：胃がん、肺がん、大腸がん、女性：乳がん、子宮頸がん）	がん検診の受診率（胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん）	がん検診受診率（胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん）	がん検診受診率の向上（胃がん、女性、子宮頸がん（20～69歳）、乳がん、肺がん男女、大腸がん 男女）	がん検診受診率の向上（胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん）	胃がん検診（40～69歳） 肺がん検診（40～69歳） 大腸がん検診（40～69歳） 子宮がん検診（20～69歳） 乳がん検診（20～69歳）	肺がん検診受診率の向上 子宮頸がん検診受診率の向上 胃がん検診受診率の向上 乳がん検診受診率の向上 大腸がん検診受診率の向上	がん検診の受診率の向上（胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん）	胃がん検診受診率 肺がん検診受診率 大腸がん検診受診率 乳がん検診受診率 子宮がん検診受診率
	③	循環器疾患								
	③	脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少	心疾患、脳血管疾患の年齢調整死亡率の年齢調整死亡率（男女）（10万人当たり）	—	脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）	脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）	—	—	—	—
	④	高血圧の改善（収縮期血圧の平均値の低下）（男女）	—	—	高血圧有病者の減少	高血圧の改善（収縮期血圧の平均値の低下）（男女）	—	—	高血圧（Ⅱ度以上）に該当する者の割合の減少（収縮期血圧が160mmHg以上または拡張期血圧が100mmHg以上）	高血圧Ⅱ度以上に該当する人（服薬者を除く）の割合
	⑤	脂質異常症の減少	—	—	脂質異常症有病者の減少	脂質異常症の減少	—	—	LDLコレステロール高値の割合の減少（160mg/dl以上）	—
	⑥	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率（特定保健指導の対象者の減少率をいう。）	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合（男性、女性）	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少（成人）	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	—	—	メタボリックシンドローム該当者の割合の減少 メタボリックシンドローム予備群者の割合の減少	メタボリックシンドロームの該当者
	⑦	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上 ・特定健康診査の実施率 ・特定保健指導の実施率	—	—	高槻市国民健康保険特定健康診査受診率の向上 高槻市国民健康保険特定保健指導実施率の向上	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上 ・特定健康診査の実施率 ・特定保健指導の実施率	特定健康診査受診率の増加 特定保健指導実施率の増加	特定健康診査の受診率の向上 特定保健指導の利用率の向上	特定健康診査の受診率の向上 特定保健指導の修了者割合の向上	特定健診受診率 特定保健指導の実施率
	⑧	糖尿病								
	⑧	合併症（糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数）の減少	糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数	—	—	—	—	—	—	—
	⑨	糖尿病治療継続者の割合の増加	—	—	糖尿病治療継続者の増加	—	—	—	—	—
	⑩	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少（HbA1cがJDS値8.0%（NGSP値8.4%）以上の者の割合の減少）	—	血糖高値者の割合（男女）	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少（成人）	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少（HbA1cがJDS値8.0%（NGSP値8.4%）以上の者の割合の減少）	—	—	糖尿病型に該当する者の割合の増加の抑制（空腹時血糖値≥126mg/dl、随時血糖値≥200mg/dl、HbA1c（NGSP）≥6.5%）	血糖高値者（HbA1c6.5%以上、服薬者を除く）の割合
	⑪	糖尿病有病者の増加の抑制	有訴者の割合	—	糖尿病有病者の減少（男女）	—	—	—	—	—
⑫	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少（再掲）	—	—	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	—	—	—	—	メタボリックシンドロームの該当者	
⑬	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上（再掲）	特定健診の受診率 特定保健指導の実施率	—	—	—	—	—	—	特定健診受診率 特定保健指導の実施率	
⑭	—	—	—	—	糖尿病に関する情報提供の増加	—	—	—	—	

計画名称	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市					
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市
計画名称	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）
15	-	-	-	-	糖尿病及び糖尿病の可能性が否定できない人の割合の抑制	-	-	-	-
	その他								
16	-	生活習慣による疾患（高血圧・糖尿病等）に係る未治療者の割合	生活習慣改善に取り組む人の割合（男女）	-	-	-	-	「あなたは健康のために運動に心がけるなど、自主的に何かに取り組んでいますか」で「している」と回答する人の割合（20歳以上男女）	-
17	-	-	保健センターの健康相談件数	-	-	-	-	-	-
18	-	-	小・中学生の肥満傾向の割合（小学生男女、中学生男女）	-	-	-	-	-	-
19	-	-	-	-	-	妊娠11週以下での妊娠届け出率の増加	-	-	-
20	-	-	-	-	-	乳幼児健康診査受診率の増加（4か月、1歳6か月、3歳6か月）	-	-	-
21	-	-	-	-	-	事故防止対策を実施している家庭の割合の増加（1歳、3歳）	-	-	-
22	-	-	-	-	-	かかりつけ小児科医を持つ親の割合の増加	-	-	-
23	-	-	-	-	-	休日・夜間の小児救急医療機関を知っている親の割合の増加	-	-	-
24	-	-	-	-	-	乳幼児の健康診査に満足している人の割合の増加	-	-	-
25	-	-	-	-	-	かかりつけ薬局を持つ人の割合の増加	-	-	-
26	-	-	-	-	-	-	-	-	骨密度検診受診者
27	-	-	-	-	-	-	-	-	加齢に伴う骨密度の低下率（女性60歳平均値）
28	-	-	-	-	-	-	-	過去1年間に健診や人間ドックを「受けたことがない」と回答する人の割合（20～29歳男女、30～39歳男女、65～74歳男女、75歳以上男女）	-
29	-	-	-	-	-	-	-	「あなたは日頃健康に気をつけていますか」で「よく気をつけている」「まあ気をつけている」と回答する人の割合（20～39歳男女）	-
30	-	-	-	-	-	-	-	「あなたは日頃健康に気をつけていますか」で「よく気をつけている」と回答する人の割合（40～64歳男女）	-

健康寿命の延伸と健康格差の縮小の実現に関する目標

計画名称	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市					
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市
健康日本21（第2次）	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）
めざすすがた									
評価指標	①	健康寿命の延伸（日常生活に制限のない期間の平均の延伸）（男女）	大阪府の健康寿命（男女）（日常生活に制限のない期間）	-	健康寿命の延伸（健康寿命、平均寿命、男女）	日常生活動作が自立している期間の平均の延伸（男女）	-	-	健康寿命（男女）
	②	健康格差の縮小（日常生活に制限のない期間の平均の都道府県格差の縮小）	府内市町村の健康寿命の差（男女）（日常生活動作が自立している期間）	-	-	-	-	-	-

健康を支え、守るための社会環境の整備に関する目標

計画名称	国	大阪府	吹田市	参考：大阪府内中核市						
				高槻市	東大阪市	豊中市	枚方市	八尾市	寝屋川市	
健康日本21（第2次）	健康日本21（第2次）	第3次大阪府健康増進計画	健康すいた21（第2次）	第3次・健康たかつき21	健康トライ21(第2次)	健康とよなか21	第2次枚方市健康増進計画	健康日本21八尾第3期計画及び八尾市食育推進第2期計画	寝屋川市健康増進計画	
計画期間	平成25年度～令和6年度（11年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成25年度～令和4年度（10年間）	平成26年度～令和5年度（10年間）	平成28年度～令和3年度（6年間）	平成30年度～令和5年度（5年間）	
めざすすがた	-	地域や職場における健康づくりへの参加を増やします～みんなで健康づくりを楽しみましょう～	-	地域社会全体の健康意識を高める。	-	-	-	-	-	
評価指標	①	地域のつながりの強化（居住地域でお互いに助け合っていると思う国民の割合の増加）	-	-	地域のつながりの強化（居住地域でお互いに助け合っていると思う人の割合の増加）	-	-	-	-	
	②	健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている国民の割合の増加	健康づくりを進める住民の自主組織の数	-	健康づくり・食育の推進を目的とした活動に主体的に関わっている人の割合の増加	健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている市民の割合の増加	-	「活発になったと思う地域活動」で「ウォーキングや体操、食育など、健康づくりのための活動」と回答する人の割合（20歳以上男女）	ワガヤネガワ健康ポイント事業の応募者数 健康教室の参加者数 出前講座の実施回数	
	③	健康づくりに関する活動に取り組む、自発的に情報発信を行う企業登録数の増加	ボランティア活動の参加者数 健康経営に取り組む中小企業数「健康宣言企業」数（協会けんぽ）	-	-	-	-	-	-	
	④	健康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加	-	-	-	-	-	-	各出張所等で行われている相談（育児や健康など）や健康づくりの取り組みについて「関心があり、参加したことがあるまたは今後参加したい」「関心があるが、参加したことがないまたは参加を考えていない」と回答する人の割合（20歳以上男女）	-
	⑤	健康格差対策に取り組む自治体の増加（課題となる健康格差の実態を把握し、健康づくりが不利な集団への対策を実施している都道府県の数）	-	-	-	-	-	-	-	-
	⑥	-	-	-	高齢者の社会参加の促進（就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加）	-	-	-	-	門真スポーツセンターボール利用補助事業の延べ人数
	⑦	-	-	-	「うちのお店も健康づくり応援団の店」協力店数の増加	-	-	-	-	-
	⑧	-	-	-	「第3次・健康たかつき21」を知っている人の割合の増加（男女）	-	-	-	-	-